

## 臨床医学研究のお知らせ

板橋中央総合病院では、将来の医療を向上させるため下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを望まない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

研究課題名	筋弛緩薬、筋弛緩拮抗薬、筋弛緩モニターの使用実態および残存筋弛緩の調査
研究責任者	板橋中央総合病院 麻酔科 岩崎敬子
研究の対象	2024年4月から2025年5月の期間、当院で全身麻酔下に手術を受けた患者さまです。開胸術や術後に人工呼吸の使用が予想されていた患者さまは除きます。
研究の目的	当院での筋弛緩薬(麻酔中に使用する筋肉を緩める薬剤)、筋弛緩拮抗薬(筋弛緩薬の作用を打ち消す薬剤)、筋弛緩モニターの使用実態の調査に加え、手術終了時の筋弛緩薬の効果がどの程度残っているのか、またそれに関連する要因を調べ、筋弛緩薬の効果が残存しやすい患者さまの予測モデルを作成することを目的としています。
研究の方法	診療録に記載されていた既存情報を用いて研究します。 統計処理に関しては、東京科学大学大学院医歯学総合研究科臨床統計学分野と共同で行います。
研究期間	承認後から4年間の予定です。
研究に用いる試料・情報等	年齢、性別、身長、体重、併存疾患、術式、麻酔方法、筋弛緩薬の投与量、筋弛緩モニター使用の有無、手術終了時の定量的な筋弛緩状態、筋弛緩薬の最終投与からの時間、筋弛緩拮抗薬の有無などのデータをカルテから抽出して使用します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から患者さまを特定できるような内容は削除します。研究の成果は関係する学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できることはありません。
お問合せ先	板橋中央総合病院 麻酔科 岩崎敬子 電話番号:03-3967-1181